



# 未収債権の目標及び具体処理策

所属(課又は担当): 住吉区役所 総務課

## 1. 債権名及び整理番号(債権区分)

面談強要行為等差止等請求事件にかかる損害賠償金【住吉区】	整理番号	001	区分:	私債権
------------------------------	------	-----	-----	-----

## 2. 未収金残高の推移(目標)

27実績	—	千円	28実績	800	千円			
29目標	720	千円	29実績	800	千円	30目標	720	千円

## 3. 徴収率及び整理率(不納欠損・調定変更)の実績及び目標

現年度	徴収率	27実績	—	28実績	0.0%	29目標	—	29実績	—	30目標	—
	整理率	27実績	—	28実績	0.0%	29目標	—	29実績	—	30目標	—
過年度	徴収率	27実績	—	28実績	—	29目標	10.0%	29実績	0.0%	30目標	10.0%
	整理率	27実績	—	28実績	—	29目標	10.0%	29実績	0.0%	30目標	10.0%

## 4. 29年度決算での未収金残高の状況

		合計	1 件	800 千円	1 人
(件数、金額、債務者数(実人数))	29年度賦課分		1 件	千円	
	28年度以前賦課分		1 件	800 千円	
回収債権	計	0 件		0 千円	
①処分したもののうち、換価前のもの		件		千円	
②分納誓約・徴収猶予等		件		千円	
③交渉中		件		千円	
整理債権	計	1 件		800 千円	
④処分したもののうち、換価残で履行見込みのないもの		件		千円	
⑤執行停止・徴収停止等の決定を行ったもの		件		千円	
⑥時効年限を経過したもの		件		千円	
⑦生活困窮状態で履行見込みのないもの		件		千円	
⑧当該債権について破産による免責決定があるもの		件		千円	
⑨相続人が限定承認しており、相続財産価額が少額であるもの		件		千円	
⑩死亡・行方不明等で徴収見込みのないもの		1 件		800 千円	

## 5. 29年度の目標達成状況及び取組内容の検証など

### ○目標達成状況(未収金残高)

目標達成状況(現年度+過年度)		
	うち現年度	うち過年度
B1		B1

A: 目標を達成

B1: 目標を達成できなかった(取組は予定どおり実施)

B2: 目標を達成できなかった(取組を予定どおり実施しなかった)

### ○現年度の取組内容の検証など

29年度 取組内容	29年度 取組実績
—	—



課題	改善策
—	—

○過年度の取組内容の検証など

29年度 取組内容	29年度 取組実績
債務者が居所不明であることから、住民登録地に住民票の公用請求を6月・11月・1月の計3回実施。また、1月に家主に状況を確認。	住民登録地の変更なく、また家主も行方を捜しているがわからないとのこと。



課題	改善策
債務者の居所が不明であるため、督促が行えない。	引き続き、定期的に住民票の公用請求を実施し、転出先の手がかりを探る。

6. 30年度の取組内容 (5.「29年度の目標達成状況及び取組内容の検証など」の内容を踏まえて記載すること)

<p>○現年度分□</p> <p style="text-align: center;">—</p> <p>○過年度分</p> <p>引き続き、定期的に住民票の公用請求を実施し、転出先の手がかりを探る。</p>
---

(参考)29年度実績及び30年度目標の他都市比較(未収金残高1億円以上の債権のみ)

# 未収債権の目標及び具体処理策

所属(課又は担当): 住吉区役所 総務課

## 1. 債権名及び整理番号(債権区分)

区役所附設会館使用料 【住吉区】	整理 番号 002	区分: 公債権(強制徴収できない)
---------------------	-----------------	-------------------

## 2. 未収金残高の推移(目標)

27実績 — 円      28実績 — 円  
29目標 — 円      29実績 60 円      30目標 52 円

## 3. 徴収率及び整理率(不納欠損・調定変更)の実績及び目標

現年度	徴収率	27実績 —	28実績 —	29目標 —	29実績 —	30目標 —
	整理率	27実績 —	28実績 —	29目標 —	29実績 —	30目標 —
過年度	徴収率	27実績 —	28実績 —	29目標 —	29実績 0.0%	30目標 0.0%
	整理率	27実績 —	28実績 —	29目標 —	29実績 13.3%	30目標 30.8%

## 4. 29年度決算での未収金残高の状況

	合計	11 件	52 円	2 人
(件数、金額、債務者数(実人数))	29年度賦課分	11 件	52 円	
	28年度以前賦課分	0 件	0 円	
回収債権	計	0 件	0 円	
①処分したもののうち、換価前のもの		件	円	
②分納誓約・徴収猶予等		件	円	
③交渉中		件	円	
整理債権	計	11 件	52 円	
④処分したもののうち、換価残で履行見込みのないもの		件	円	
⑤執行停止・徴収停止等の決定を行ったもの		11 件	52 円	
⑥時効年限を経過したもの		件	円	
⑦生活困窮状態で履行見込みのないもの		件	円	
⑧当該債権について破産による免責決定があるもの		件	円	
⑨相続人が限定承認しており、相続財産価額が少額であるもの		件	円	
⑩死亡・行方不明等で徴収見込みのないもの		件	円	

## 5. 29年度の目標達成状況及び取組内容の検証など

### ○目標達成状況(未収金残高)

目標達成状況(現年度+過年度)		
	うち現年度	うち過年度

- A: 目標を達成  
B1: 目標を達成できなかった(取組は予定どおり実施)  
B2: 目標を達成できなかった(取組を予定どおり実施しなかった)

### ○現年度の取組内容の検証など

29年度 取組内容	29年度 取組実績
—	—



課題	改善策
—	—

○過年度の取組内容の検証など

29年度 取組内容	29年度 取組実績
—	—



課題	改善策
—	—

6. 30年度の取組内容 (5.「29年度の目標達成状況及び取組内容の検証など」の内容を踏まえて記載すること)

<p>○現年度分□</p> <p style="text-align: center;">—</p>
<p>○過年度分</p> <p>未徴収となっている本債権は、地方自治法施行令第171条の5第3号及び大阪市未収債権管理事務取扱規則第8条に基づき、徴収停止を行っている。</p> <p>本債権の時効期間は地方自治法第236条により5年であり、今後、時効が完成するものについて、不納欠損処理を行う。</p>

(参考)29年度実績及び30年度目標の他都市比較(未収金残高1億円以上の債権のみ)